

シネマズライフ

2015年10月2日発行

第91号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

たかぎ りおん
貴樹 諒音

【最近のこれはお見事！】

『悪魔は闇に蠢く』

『文学的！ハイッ！』

つと叫びたい題名。内容は文学的ではなくてサスペンスらしいです。

【最近のこれはまずいぞ！】

『乱死怒町より愛を吐いて』

人間ドラマだそうですが、それを想像させない題名。もっと人に見せたかったら題名を何とかしたらいかがかと。

映画の風景 日本の風景

※ 和歌山市加太 友ヶ島 ※



和歌山加太にある『友ヶ島』は旧陸軍の要塞施設として戦中は存在も知られていなかったが、最近アナグロ的な要塞が人気を集めている。この島を訪れる人々はその「アナグロ」さに魅力を感じる人が多いそうだ。

一九六二年十月、ロナン・ゼルス郊外のカルヴィンとヘレン夫妻のウェバー家は、パーティ真つ最中。そこでは、アメリカとキューバとの静いが話題になっており、『ケネディ大統領のテレビ演説』では、キューバが核を持っている事に警告を発していた。カルヴィンは、工科大学の教授だったが発明家に転身。家の庭に秋かに核シエルトを作っており、ケネディの演説でその核シエルトに逃げこむが、核シエルトにヘレンと共に入ったとたん大音響が起こり、核シエルトが自動ロック！シエルトは35年間開かない設計になっており、外部との連絡も絶たれてしまふ。実は大音響は、核戦争でもなんでもなかつたが夫妻は知るよしもない。

やがて、望月のヘレンは一人息子・アダムを出産。小さなシエルトで父親から教育を受けず、くすくすと育つ。そして35年、ロックが解除される時がきた。カルヴィンはスラム化した自宅跡とあまりに変わった世情に驚き倒れてしまふ。そこで、代わりにアダムが地上に行く事に。初めての地上にそれまでアナグロ生活をしていたアダムは興味津々。そして、殺々と「現代アメリカ」に順応していくが...

『タイムトラベラー きのうから来た恋人』1999年 アメリカ 監督 制作：ヒュー・ウィルソン 制作：レニー・ハーリン
出演：ブレンダン・フレイザー アリシア・シルヴァーストーン クリストファー・ウォーケン シシー・スベイク
なんといっても異どころは、アダムの母親のクリストファー・ウォーケンとシシー・スベイク。どちらもこの映画には設定でも（さもありなん！）と思わせる所がさすが存在感が高い。

コラム

中秋の名月と 今年一番大きい 満月を愛でた件

今年の中秋の名月は9月28日だった。もちろん庭も縁側もないので、玄関を出て観月へ。

『中秋の名月』とは、旧暦の8月15日に上がる月の事。「望月（ぼうげつ）」として、中国が始まりとの説もあり、それが日本では奈良時代ぐらいいから続いている。今、中国では『中秋の名月』はパーティみたいな感じになってるらしいので、日本のように静かに月を『愛でる』のは日本だけなのかな？



！最近普通の家ではこういうお月見は少なくなったのでは？



翌日の29日は『満月』。必ずしも『中秋の名月』が満月とは決まっていないらしい。そういう所は面白い。

『中秋の名月』も『満月』も雲から出たり入ったりだったが美しかった。

日本人は自然を愛でる事が好き。よい習慣だと思ふな。

on air!

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します!

CS・BSのオンエア時間は変更になる場合もあります。(m_c)m

『アバター』

スターチャンネル

2009年 アメリカ

監督 製作 脚本: ジェームズ・キャメロン

製作: ジョシュ・マクラグレン ジョン・ランドー

出演: サム・ワーシントン ソーイ・サルダナ シガーニー・ウィーバー

10月5日(月) 21:00 [チャンネル1]
 10月11日(日) 18:10 [チャンネル2]
 10月25日(日) 10:00(映) [チャンネル3]
 10月29日(木) 21:00 [チャンネル2]
 10月31日(土) 16:30(映) [チャンネル3]

地球・22世紀。RDA社(資源開発公社)は、【希少鉱物アンオブタニウム】の鉱床が大量にある惑星ポリフェマス最大の衛星パンドラの現住民・ナヴィに入り込む「アバター計画」が行われる。「アバター計画」とは、地球人とナヴィのDNAを融合させ外見がナヴィと同じ人造人間を作る事。自然と溶け込むナヴィ達は【希少鉱物アンオブタニウム】採掘に興味を示さないで、彼らと《対話》する為だ。戦場で半身不随元海兵隊員のジェイクは、「アバター計画」に関わっていた一卵性の双子の兄が急死した為、代わりに「アバター計画」に参加する事を要請される。兄のDNAで作られた「アバター」は、ジェイクに適合し、ナヴィ達にも溶け込むが、時間のかかるこの方法にRDA社は納得していない。初回の3D映画として公開されたが、on airでは2Dは放映されるのだろうか?

『31年目の夫婦げんか』

イマジカBS

2012年 アメリカ

監督: デヴィッド・フランケル

衣装: アン・ロス

出演: マリル・ストリープ トミー・リー・ジョーンズ

10月8日(木) 21:00 10月13日(火) 14:30
 10月21日(水) 19:00 10月26日(月) 10:30

結婚31年目にして完璧な《倦怠期》に入っていたアーノルドとケイ夫妻。特に代わり映えない毎日にストレスを感じていたケイは、意を決して有名結婚カウンセラーのフェルドの、【カップル集中カウンセリング】をアーノルドに許可を得ず申し込む。なんと! 1週間4000ドルという高額のカウンセラー料にアーノルドは驚き拒否するが、ケイに懇願され受講する事に。カウンセラーを受けたケイは聞かれるまま日頃の生活の不満をぶつける。そして、フェルドは毎日【宿題】を与える。だが、その宿題は難題で…。

マリル・ストリープ、トミー・リー・ジョーンズが慢性的な倦怠期夫婦を演じ話題になった。ステイーヴ・カレルがエラソーなカウンセラーで、常々思うにアメリカの精神カウンセラーってみんなこんなにエラソーなんだろうか? しかし、旦那のトミー・リー・ジョーンズを見ると離婚した方が早い気がするが…。

1977年 日本 監督 製作: 野村胡堂
 製作: 杉崎重典 雄田明
 音楽: 芥川也寸志 原作: 横溝正史

『八つ墓村』

出演: 萩原健一 小川真由美 美空ひばり
 山崎英三 山本純子 市原悦子

丑松の遺体を引き取りに来たのは、辰弥の親戚だといふ森美也子。祖父の死を見てショックを受けた辰弥だが、自分の事を知らぬ辰弥だ。



国際線発着誘導員の寺田辰弥はある新聞の《尋ね人》から、自分を探している人物がいる事を知る。再婚した母が死んでから孤独な生活をしてきた辰弥にとつてそれは驚きの出来事だ。自分の故郷も知らぬ辰弥は、自ら

映画・ドラマのイメージを作ったが、この映画では瀧美清が演じた。日本の独特の雰囲気を描いて、何度かドラマ化・映画化されている。決して原作は《名作》ではないが、日本人が好きなお話ではあります。各国必ずこういう映画がありますよね。

映画は衝撃的なCMで話題になり一大ブームを巻き起こした。ドラマでは、古谷一行の金田一耕助が当たり役で、以降の(金田一耕助)

について行く事に。辰弥の故郷は山陰の山奥で、実家は多くの山々を所有する多治見家。辰弥は今の病弱な当主・田治見久弥の跡継ぎだといふのだ。そして美也子は、村に伝わる忌まわしい言い伝えを辰弥に教える…(八つ墓村)の話…。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie

☆読んで頂いてありがとうございます。よろしくお聞きください。よろしくお願いたします!! 貴樹諒音

☆次回発行は10月23日。発行予定今月は第一・四金曜日です。

シネマズライフ91号

※ 発行人: 貴樹諒音 ※
 発行日: 2015年10月2日
 cinemaz-life@movie.nifty.jp
 ※ 告知ブログ ※
 http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/



一友ヶ島灯台
 皆さまご体調にお気を付けて下さい。かしこ

☆そこで一友ヶ島灯台が…
 そんなに日本が来しいと思うのかと…
 と感づくと…
 今年も大型台風が、続々と来るようだが、なにかと今までは被害が続き、来ない地域は被害があまりない地域と被害はあまりない地域と被害はあま…
 い油断がならない。被害を避けたい方には歯がゆい。

シネマズライフーcinemaz-lifeー 9 1 号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者 : 貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《スターチャンネル》

『アバター』

《マジカBS》

『31年目の夫婦げんか』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。
ぜひ、ご覧くださいませ。

Yahoo!映画

rion_takagiのMyムービー

<http://my.movies.yahoo.co.jp/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A-->

※& 他にもいろいろやってます。(^^;) ※&

お世話になっているインターネットTV

netchannel KYO

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介してます。

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

cinemaz-life@movie.nifty.jp

§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※§※

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社paperboy&co.